



## 令和6年度第3学期始業式式辞

あけましておめでとうございます。

今年も皆さんと一緒に3学期の始業式と新しい年を迎えることができ、とてもうれしく思います。

皆さん、「十二支」って聞いたことありますか。十二支を順番に言えるかな。

- ・子（ね）：ねずみ
- ・丑（うし）：牛
- ・寅（とら）：虎
- ・卯（う）：うさぎ
- ・辰（たつ）：龍
- ・巳（み）：へび
- ・午（うま）：馬
- ・未（ひつじ）：羊
- ・申（さる）：猿
- ・酉（とり）：鶏
- ・戌（いぬ）：犬
- ・亥（い）：いのしし

の12ですね。

今年「巳年」つまりへび年です。巳（へび）には、「新しく産まれてくる」、「将来・未来がある」といった意味があるそうです。これは、へびが脱皮を繰り返すたびに大きくなっていくことから、生きる力強さや進化（よく変化する）のシンボルとされているからだそうです。

2025年、令和7年。新しい年になりました。今年は今まで以上に「失敗」という脱皮を積み重ね、進化する年としましょう。

3学期は授業日が少なく、あっという間に卒業式、修了式が来てしまいます。気持ちを新たに、「まとめの学期」とも言われる3学期に、自分の目標・めあてを叶えるために、一生懸命がんばりましょう。

また、今日から体育館の天井ライトをLEDにするための工事が始まり、3月初めまで体育館が使えなくなります。こんな時こそ、みんなで見守りを出し合い、体育や休み時間の過ごし方を考えてほしいです。

1月に入り、インフルエンザにかかってしまう人が出てきているようです。インフルエンザにかかったり、風邪をひいたりしないよう、自分の健康に十分気を付けて3学期を乗り切ってください。





# 体育館LED工事

1月より体育館の照明（水銀灯）をLEDライトに交換する工事を行っています。そのため、始業式も1階東側ホール（はっぱホール）で行いました。工期は2月いっぱいとなっていますが、どうやら少し早まりそうです。子どもたちに早く新しくて明るい体育館でいっぱい運動をさせたいですね。

## 校歌を振り返って

六ヶ所村立倉内小学校校歌

一 青波深き 小川原湖  
奥羽の果てを ひらきつつ  
なぎさにおどる うみどりの  
つばさのごとく すこやかに  
たのしくきょうも 学びゆく  
つどいぞゆかし わが母校

二 四海にむすぶ 高瀬川  
文化のうしお 汲みわけて  
岸べにかおる 野あやめの  
つばみのごとく ふくよかに  
やさしく強く 育ちゆく  
学びの庭ぞ わが母校

三 うみ風光る 安倍館の  
三千年の いしすえに  
あらしにたえる 山杉の  
こずえのごとく 伸びやかに  
雄々しく高く 繁りゆく  
すがたを永遠に わが母校

六ヶ所村立平沼小学校校歌

一 豊かの流れ 高瀬の辺り  
太平洋を 紅染めて  
新しい時代の 夜明けの光  
きらめき建てる わが学び舎は  
西空高く 田面木ヶ丘に  
あわれらが 平沼小学校

二 寄せ来る波路 文化の潮  
世紀の鐘は 高鳴り響く  
学びの庭に 降り立つ我等  
希望は燃えゆる 唯只管に  
知識の花を いざいぞ摘まん  
あわれらが 平沼小学校

六ヶ所村立南小学校校歌

作詞 梅内美幸子  
作曲 内田勝彦

一 風はどこから 来るのだろう  
七鞍平に 吹きわたる  
季節のかおり はこびくる  
青くひろがれ 大空へ  
われらが 南小学校 すこやかに

二 水はどこから 来るのだろう  
ゆたかに満ちる 小川原湖  
地球の命 はぐくんて  
世界にはばたけ 鳥のように  
われらが 南小学校 のびやかに

三 人はいつから ここにいる  
八甲田の峰 あおぎつつ  
ふるさとに咲く 野あやめの  
希望ふくらむ 未来へと  
われらが 南小学校 さわやかに

六ヶ所村立中志小学校校歌

一 ひらけのびゆく みちのくに  
われら校舎 ここにあり  
若き力を たぎりなく  
将来に大きな 夢もちて  
強く雄々しく たくましく  
われら われらが育ちゆく

二 水鏡みやかな 小川原に  
われら校舎 ここにあり  
若き希望を 胸に抱き  
広い世界の 人々と  
強く清らかに 美しく  
われら われらが育ちゆく

1月27日（月）付のデーリー東北「私たちの校歌」に、6年生へのインタビューや本校の紹介とともに南小学校の校歌が紹介されました。

また、放送委員会が昼休みの放送で本校の前身の小学校（平沼小・倉内小・中志小・鷹架小）の校歌を流してくれています。各校の校歌に込められた思いを感じるとともに、南小学校と同様に、襷を渡してくれた学校への感謝の気持ちも感じてほしいと思っています。

